

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



恋人のよに受話器抱く小春かな
 仲 町 玉野 研一

木枯や眠りの奥の窓たたく
 元 町 竹内スミエ

終日の庭園にぎわい山眠る
 元 町 杉山 繁良

一山は素顔のままに冬立ちぬ
 緑 町 池田 良子

四方の海おだやか願ふ秋の空
 西岡町 渋谷みさ子

命日の写真眺めつ菊供ふ
 南桜町 宮腰 幸子

新辞典書棚にならぶ秋灯火
 西 町 金澤 頼子

闇の中鳴き声おとし鳥渡る
 元 町 印牧 安子

街路樹を裸木にして風去りぬ
 緑 町 齋藤 嘉子

年重ね悲喜こもごもの落葉掃く
 仲 町 坂部 和子

ふくよかな娘が居て温し冬銀河
 元 町 西崎 弘子

演芸に出る人見る人村の秋
 屯田町 古屋 克江

白鳥や声のみ聞こゆ雲の間に
 仲 町 梅基 文子

バスを待つ児等の笑顔も冬めきぬ
 旭 町 大河 博子

おとなりは旅にあるらし冬はじめ
 旭 町 大河内清枝

鉢花を茶の間に入れて冬に入る
 藤本町 鈴木ゆき子

落葉踏む大きな靴や風抜ける
 西 町 高井 孝子

幼等の歓声受けて初雪来
 東 町 高草木喜代子

末枯れのわびしさせまる日の温み
 西岡町 高瀬久美子

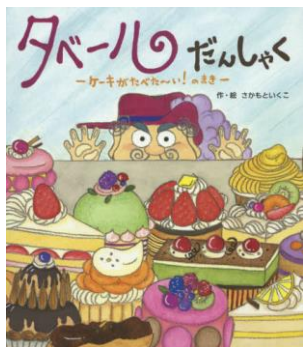
亡き母の 靴あかさね想う頃となり
 東 町 高橋世津子

枯葉舞い鳥とぶように愛らしく
 西 町 前橋 芳香

初雪に着るものくつを急ぎ替へ
 西 町 文梨 清子

マフラーを無くして虚し昨日けふ
 仲 町 芳賀 星子

晩秋や山紫水明故郷の
 旭 町 大河 茂



『ダブルだんしゃくーケーキがたべた〜!!のまきー』
 さかもといくこ作・絵
 (ひさかたチャイルド)

クリスマスの楽しみにひとつといえば、おいしいケーキ。ケーキ屋さんに飾られている絵「ダブル男爵」も、ケーキが欲しくて真夜中に額から出てきます。でも今晚はケーキが売り切れ。そんな時は…?

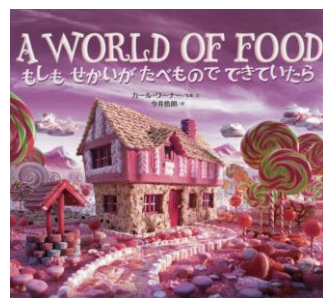


information 絵本の館から

新着図書

- ・ 広岡浅子が生きた時代 (三栄書房発行)
- ・ スティックオープンサンドの本 (オガワ チエコ著)
- ・ 民主主義ってなんだ? (高橋源一郎・SEALD^s著) ほか

今月のおすすめ絵本



『もしも せかいが たべもので できていたら』
 カール・ワーナー写真・文
 今井悟朗訳
 (フレーベル館)

もしもこの世界が、黄色や、灰色や、ピンク色だったら…?と、色別に食べ物で世界を表現した絵本です。道路や庭、木、家などをすべて食べ物で作って、写真を撮っています。何で作られているのかな?